



2020年6月1日

各 位

会 社 名 川口化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 山 田 吉 隆
(コード番号 4361 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役 荻 野 幹 雄
(TEL 048-222-5171)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2020年5月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2020年3月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2020年5月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

① 2020年5月の月間平均時価総額	1,120,705,556円
② 2020年5月末日現在の時価総額	1,140,700,000円

(2020年5月29日は終値935円×2020年5月29日上場株式数1,220,000株)

2. 今後の見通しについて

当社グループは、2020年4月3日付「2020年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表し、売上高17億21百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益52百万円(同80.1%増)、経常利益55百万円(同64.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益40百万円(同83.1%増)となりました。

また、2020年11月期通期(連結)の損益につきましては、売上高76億円、営業利益1億80百万円、経常利益1億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億30百万円を予想しております。

新経営3ヶ年計画第二年度である当期においては、新規開発品の展示会等を活用した顧客への営業活動の継続、医薬向け機能性化学品や新規用途である電子材料向け製品の生産・供給体制の強化、市場動向に対応した界面活性剤中間体や環境用薬剤である重金属捕集剤の拡販、また、当社主力製品であるゴム薬品において、拡大する医療用ゴム栓向け需要に対する供給に対応して参ります。

なお、新型コロナウイルス感染症の業績への影響は、当第1四半期では大きな影響は受けておりませんが、今後につきましては不透明な状況です。今後、業績予想の修正が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

当社グループは、この新経営3ヶ年計画を着実に実行することにより、引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んで参ります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様にご多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上